

tomica 1/64 SCALE
LIMITED VINTAGE

フラットノーズの美しいクーペ

アルファロメオ1750GTV/ GT1600 ジュニアを商品化

↓LV-155c アルファロメオ
1750GTV (黄)

↓LV-156c アルファロメオ
GT1600 ジュニア (赤)

12月
予定



●パッケージサイズ:

W78mm×H42mm×D40mm、サック箱(2種共)

●原産地:中国

●重量:約40g ※著作権元商品化許諾申請済

※写真は試作品です。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

1/64スケールダイキャスト製ミニカー(塗装組立済) オープンパッケージ

●ここが見どころ●

- ①アルファロメオ車が久々のラインナップ
- ②流麗なデザインの世界的名車
- ③年式・仕様による外観の違いに注目



1963年にデビューしたアルファロメオ ジュリア・スプリントGTは、ベルトーネに在籍していたG. ジウジアーロの手になる美しいボディに居住性、動力性能を両立させたGTカーでした。

1967年にはマイナーチェンジ版として1750GTVが登場。性能向上とともに、フロント部分を平らに改めたボディが特徴です。その後、更なるエンジンの拡大を受け、車名も2000GTVへと変遷しました。最上級の2000GTVと、1966年より存在するベーシックなGT1300ジュニアの間を埋めるべく1972年に登場したのがGT1600ジュニアでした。

TLVでは通称フラットノーズと呼ばれる後期型を製品化してきましたが、久々に新仕様の登場です。

LV-155cは4灯式ヘッドライトを装備する1970年以降の後期型1750GTVで、往年のイタリア車らしい薄黄色のボディカラーをチョイスしました。

LV-156cは2灯式ヘッドライトをもつ74年式以前のGT1600ジュニアがプロトタイプで、当時かなりの数が輸入され、日本でもよく見ることができた右ハンドル仕様を再現しています。

世界的に評価された名車を卓上でも楽しみましょう。

【文責:トミーテック】

TLVで世界の名車を楽しもう